

2022年10月5日

第13回 日本語交流プログラム 日本参加校決定

公益財団法人 博報堂教育財団は、第13回 日本語交流プログラムに参加する日本校の決定について、本日発表しましたのでお知らせいたします。

➤ 有識者で構成された審査会において、厳正なる審査の結果、次の2校が本事業の参加校として選出されました。

日本参加校： 川崎市立川崎高等学校附属中学校 (神奈川県)
千葉大学教育学部附属中学校 (千葉県)

■ 当事業の目的

当事業は、日本語を大切にしながら異文化体験や国際交流を通じて、海外の生徒と日本の生徒がお互いの理解を深め、「文化の異なる人と、社会的課題に向かってともに行動できる人」への成長のきっかけとなる場の提供を目指したプログラムです。

■ プログラム概要

海外の中等教育機関(日本の中学校に相当)で日本語を学ぶ生徒と引率する教師が来日し、日本校への訪問や同世代の生徒との交流、日本の文化・社会体験などを行います。

■ 助成内容

- プログラム内の活動費(交通費、保険等を含む)
- 海外校受入(学校訪問)に関わる諸経費(実費)
- 海外校とのオンライン交流の推進に係る費用(使途例:機器購入、環境整備、ICTサポート業務委託、教師の研修参加費用など)

■ スケジュール

2023年5月13日～5月23日(予定)

※ 事業およびプログラムの内容につきましては、当財団ホームページをご確認ください。

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、児童及び青少年の健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に設立されました。

財団設立時から続く児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」など「子ども・こ とば・教育」を領域とした多様な活動を行っています。

◇ 公式ホームページ <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/> ◇

■ 本件に関するお問い合わせ先:

公益財団法人 博報堂教育財団

日本語交流プログラム (担当: 伊吹)

TEL. 03-6206-6266 FAX. 03-6206-6582

E-mail: hakuho.gn@hakuhodo.co.jp